

「兵庫県高齢者特別賞表彰」の候補者推薦及び潜在候補者調査に係る留意事項

過去に、表彰式終了後、表彰要件を満たす方が推薦されていないことが判明し、急遽追加でご推薦いただき、表彰を行った事例がありました。

また、近年、候補者の活動地域や活動分野に一定偏りがみられる傾向にあります。

各団体等におかれましては、候補者の推薦及び潜在候補者調査のいずれについても漏れのないよう、ご協力をお願いいたします。

「兵庫県高齢者特別賞表彰」の候補者推薦について

推薦書（様式1）について、記載事項の漏れや不備がないよう、次の点に十分にご留意をお願いします。また、推薦書は手書きではなく、ワード等で作成願います。

1 候補者氏名

氏名は、戸籍に記載されている字体を正確に記載してください。

2 生年月日・年齢

年齢は、令和8年9月1日を基準日とした年齢に記載してください。

(令和8年9月1日現在で90歳以上の方(昭和11年9月1日以前に生まれた方)が対象となります)

3 推薦理由

兵庫県高齢者特別賞表彰取扱要領第2第1項「表彰の範囲」の要件に該当するかどうかを十分にご検討の上、推薦願います。

4 健康状態

現在も健康で活躍していることが表彰要件ですので、「～を週〇回実施している」など、健康であることがわかるよう、具体的に記載してください。

5 現在の活動状況

現在も社会的に活躍していることが表彰要件ですので、「～を毎日、週〇回、月〇回、年〇回実施している」など、現在の活動内容とその活動頻度の状況について詳細かつ具体的に記載してください。

※「現在も社会的に活躍していること」とは、具体的には次のア～ウを概ね満たす状況とお考えください。

ア 各種団体において、現在も役職に就いている方または役職歴がある方

例) 一会員ではなく、役員として指導経験があること。

イ 知事・市町長・活動団体の長以上の表彰歴がある方

例) 永年勤続といったものではなく、活動内容で表彰されたことがあること。

ウ 表彰功績となる活動を、現在も月1回以上されている方

例) 年数回の会議等への出席のみでなく、継続している活動があること。

6 職歴又は活動（団体）歴

最終学歴とそれ以降の職歴について、就任、退任年月日（和暦）及び従事年数を正確に記載してください。

7 表彰歴、刑罰

(1) 表彰歴については、国、県、市町及び関係団体などの表彰等について、その表彰名と受賞年月日（和暦）を正確に記載してください。

例) 平成〇年〇月〇日 兵庫県功労者表彰（福祉功労）

(2) 刑罰については、本籍地の市役所・町役場にて別添の「刑罰等調書」（もしくは「身分事項調書」どちらか）を取得の上、推薦書に添付願います。

原則として、「刑罰等調書」のご提出をお願いいたしますが、自治体によっては発行できない場合もあります。その場合は、「身分事項調書」を提出願います。「刑罰等調書」及び「身分事項調書」のいずれも取得できない場合は、被推薦者の本籍地が分かる書類（本籍地記載の住民票の写し、免許証の写し等）を提出願います。

刑罰の該当がない場合は、推薦書の刑罰欄に「罰なし」と記載してください。

8 その他

(1) 被推薦者の活動状況、所属する団体の概要等が分かる資料があれば、添付願います。

(2) 推薦内容等について、当課から問い合わせをさせていただく場合がありますので、問合せ先（ご担当者の職・氏名・電話番号等）を送付文書等に記載してください。

(3) 推薦いただいた方が、必ずしも表彰されるということではございませんので、くれぐれもご留意願います。

(4) 今回の被推薦者に死亡等の異動が生じた場合は、速やかに当課まで連絡願います。

(5) 推薦書（様式1）及び「刑罰等調書」（もしくは身分事項調書）について、電子ファイルが必要な場合はメールで担当者までご連絡ください。

「兵庫県高齢者特別賞表彰」の潜在候補者調査について

1 調査方法

下記の要件（1）、（2）に該当する潜在候補となる方について、別添様式「潜在候補者調査票」により報告願います。該当者がいない場合も、その旨を報告願います。

【潜在候補者の該当要件】

- (1) 令和8年9月1日現在で88歳以上の方(昭和13年9月1日以前に生まれた方)
- (2) 各種団体の役員を務めるなど、社会的に活躍している方（別添表彰取扱要領第2の各号のいずれかに該当する方）

2 その他

潜在候補者調査で報告いただいた方が必ず表彰されるということではありませんので、ご留意ください（令和9年度の表彰候補者の推薦については、来年5月中旬頃を提出期限として改めて依頼する予定です）。